反対同盟ニュース

2019年7月21日　第70号

三里塚芝山連合空港反対同盟
（連絡先）成田市天神峰６３　市東孝雄方
Tel0476-35-0087 http://www.sanrizuka-doumei.jp/

耕す者に権利あり！ 市東さんの農地を守ろう！

7・29千葉地裁デモへ

みなさん。７月29日、千葉地裁（民事第２部・内田博久裁判長）で成田市天神峰の市東孝雄さんの農地取り上げをめぐる耕作権裁判が開かれます。

この裁判は、市東さんが耕す農地の一部を成田空港会社（ＮＡＡ）が市東さんが「不法耕作している」と決めつけ、千葉地裁に訴えた裁判です。

市東さんは３代100年耕し続けられてきた農地で、無農薬有機野菜を育て消費者の命と健康を支えることを誇りに日々営農に取り組んでいます。それを、「不法耕作者」呼ばわりするＮＡＡを断じて許すことはできません。

訴えられるべきなのは市東さんではなく、ＮＡＡの側です。明け渡し場所の位置特定のために作られた地主あての「同意書」「境界確認書」の署名と印鑑はＮＡＡが偽造したものであることが裁判の中で明らかになっています。

有機野菜の収穫に励む市東さん

さらに、ＮＡＡはこの文書が作成された地主との交渉記録などは一切ないと言い張り、裁判所からの文書提出命令にも従っていません。

農民の命とも言うべき農地がこんなデタラメな手続きで奪われていいのでしょうか。ＮＡＡの訴えは直ちに棄却されるべきです。

私たちは当日、千葉地裁を包囲するデモ行進を行います。ぜひデモと裁判傍聴に駆けつけてください。

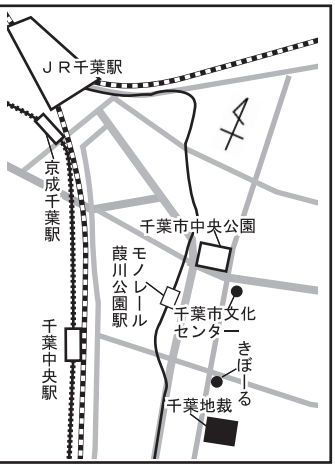
耕作権裁判 ＆千葉市内デモ

７月29日（月）午前９時　千葉市中央公園集合

集会後、千葉地裁までデモ

◎**耕作権裁判**　午前10時30分開廷　６０１号法廷

◎**新やぐら裁判**　耕作権裁判終了後同法廷で弁論



第３滑走路計画・飛行時間延長の張本人

田村明比古ＮＡＡ新社長就任を弾劾する

住民無視の極悪エリート官僚

６月 25 日、ＮＡＡ本社で田村明比古新社長が就任記者会見を行いました。

田村新社長は最優先課題を空港機能強化の推進とりわけ第３滑走路建設とし、20 年代後半を目標としてきた第３滑走路建設の完成時期を「20 年代半ばまでにという方針で一生懸命やっていきたい」と言い放ちました。絶対に許すことはできません。

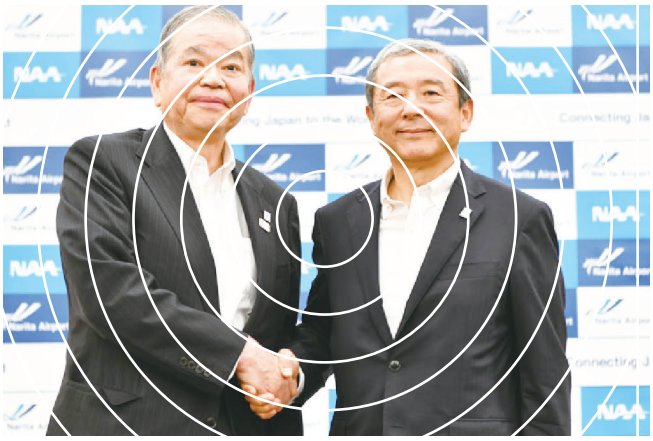
田村新社長は 12 ～ 15 年に国土交通省航空局長として、「首都圏空港のさらなる機能強化」案をまとめ、第３滑走路建設・夜間飛行時間の延長を推進してきた張本人です。

官僚でありながら住民の側に立つのではなく、空港機能強化の陣頭指揮をとってきたことを自慢げに、「私が始めたものを結果として出さなければならない立場になった」「（ＮＡＡは）国策会社としての機能を果たさなければならず、公務員として培ったノウハウが役に立つ」とうそぶいています。

飛行機にあわせて眠り働け !?

そもそも成田空港の航空需要が増加しているというのは嘘っぱちです。来年夏ダイヤからは羽田空港の国際線発着枠が拡大するなど、成田空港の国際空港としての地位は下がる一方です。

ＮＡＡはその巻き返しをかけ、第３ターミナルを整備するなどしてＬＣＣ（格安航空会社）を誘致し、深夜・早朝の貨物機の呼び込みを必死に行っているのが現状です。



田村明比古ＮＡＡ新社長（右）と夏目誠ＮＡＡ相談役

さらに田村新社長は、成田が選ばれない大きな理由の一つである「遠すぎる都心からのアクセス」を解決するために、「早朝・深夜時間帯のアクセスを確保する」と述べています。

空港周辺に住む住民や空港や交通機関等で働く労働者は、「飛行機にあわせて眠って働け」とでも言うのでしょうか。傲慢な態度は絶対に許せません。

機能強化の白紙撤回は可能だ

多くの住民の反対を無視した４者協議会の決定は無効です。私たち反対同盟をはじめとする半世紀以上もの闘いの結果、住民の同意なしに強制的に土地を取り上げることは不可能となっているからです。

さらに第３滑走路予定地内での同意書取りは事業計画の認可申請のためのものであり、事業計画はまだ決まったわけではありません。田村新社長を徹底弾劾し、私たちの怒りで機能強化策の白紙撤回を勝ち取りましょう。

農地取り上げ強制執行を認めるな！
新たな要望書にご協力お願いします

９月 24 日、市東さんの農地取り上げ強制執行を阻む請求異議裁判控訴審（東京高裁第４民事部・菅野雅之裁判長）の第１回が行われます。

裁判にあわせて東京高裁あての新たな要望書を提出します。ぜひ要望書へのご協力をお願いします。

請求異議裁判控訴審・第１回

日時　９月 24 日（火）　午後２時半～

場所　東京高裁１０２号大法廷

千葉地裁に合計 1397 通の要望書を提出（18 年９月 27 日）

木更津オスプレイ配備計画撤回！

７月３日、陸上自衛隊木更津駐屯地への垂直離着陸輸送機オスプレイの暫定配備計画に反対する集会がＪＲ木更津駅前で開かれ、約 150 人が集まりました。**（写真）**

防衛省は今年５月、陸自が納入するオスプレイ全 17 機を来年３月までに木更津駐屯地に配備する方針であることを木更津市に伝えました。

市はこれを受け、駐屯地周辺の住民を対象とした説明会を開きましたが、暫定とされている配備期間についてまともに答えることができませんでした。

８月に市全域を対象とする説明会を開き、住民の反応を見て判断するとしています。「戦争反対！オスプレイ配備断固反対！」の声を共に上げましょう。

地域住民の声

今回は芝山町の住民から市東さんの農地取り上げ強制執行に反対する声と横芝光町の住民から航空機騒音や落下物について責任逃れをするＮＡＡへの怒りの声が寄せられました。

◆市東さんの農地を守り「未来への希望」「生きがいが持てる未来を」

芝山町　農業（男性）

地権者や住民の声など最初から聞く耳を持ちあわせていないかのように、国、ＮＡＡ、県、空港周辺市町の４者が一体となって、個人より国策事業を重んじ、農を生きがいとする百姓をつぶし、生まれ育った故郷を劣悪な環境にしようとする様を騒音下に住む者として身をもって知りました。

こんな日本に生まれて悲しいです。

今回、市東さんの農地取り上げ強制執行を裁判所は絶対に認めてはなりません。

人間を人間として重んじることはなかった４者と違い、独立し公平な存在である裁判所が「未来への希望」「生きがいが持てる未来」を指し示すような忖度のない判決をしてくれるものと信じています。

◆騒音・落下物に対するＮＡＡの責任逃れは絶対に許せない。

横芝光町　会社員（男性）

現に今、騒音や落下物があり、それればかりか飛行機だって落ちる危険だってないとは言い切れない。もし機能強化を進めればさらに身の危険を感じるようなことが増えるはずだ。

しかし、ＮＡＡに騒音等について問い合わせても「航空会社の責任」と言い捨て、まともな対応をしてもらったことがない。成田空港があるから横芝光町上空に飛行機が飛ぶのだ。もしＮＡＡに責任がないと言うなら、航空会社を機能強化の説明会に連れてくるべきだが、一度も見なかった。ＮＡＡの責任逃れ、言い訳は絶対に許せない。

天神峰カフェにお越しください！

天神峰カフェ参加者で記念撮影（６月30日）

７月28日（日）正午から、成田市天神峰の市東孝雄さん宅離れで天神峰カフェを開催します。現地でとれた新鮮な野菜の手料理を囲みながらの意見交換や、市東さんの家の周りや第３滑走路予定敷地をフィールドワーク（現地調査）を予定しています。誰でも参加できます。ぜひお気軽にお越しください。